



ロマンと泉の郷、原田地区の永明寺の西隣り、滝川沿いにあるのが鎧ヶ淵親水公園。

ここは昔大きな淵になっていた、富士川の合戦のとき頼朝が淵の横の岩に鎧をかけて体を洗ったので、鎧ヶ淵と呼ばれるようになったとか。ほかに、永明寺の小坊主が、淵に落としてしまった山刀を潜って拾いに行つたところ、淵の主である美しい女性に会つたという伝説も残っている、ロマンときれいなわき水があふれるところ。

こんこんとわき出る水を利用したこの公園は、平成四年十一月十五日に開園。大小三つの池や滝、せせらぎを中心に、芝生広場や橋もあり、流れる水の音を聞きながら、またじかに水にふれてみるなど、涼しげな雰囲気浸らせてくれます。六月十二日から一週間は、富士ほたる愛好会によるほたる鑑賞会も開催。会員が育てた蛍を放し、夜空に舞う光のダンスを見ることが出来ます。

ロマンときれいなわき水があふれる
よろい
鎧ヶ淵親水公園

- 2・3 富士市の魅力再発見
ロマンと泉の郷
- 4～7 暮らしのたより
- 8 6月のカレンダー

